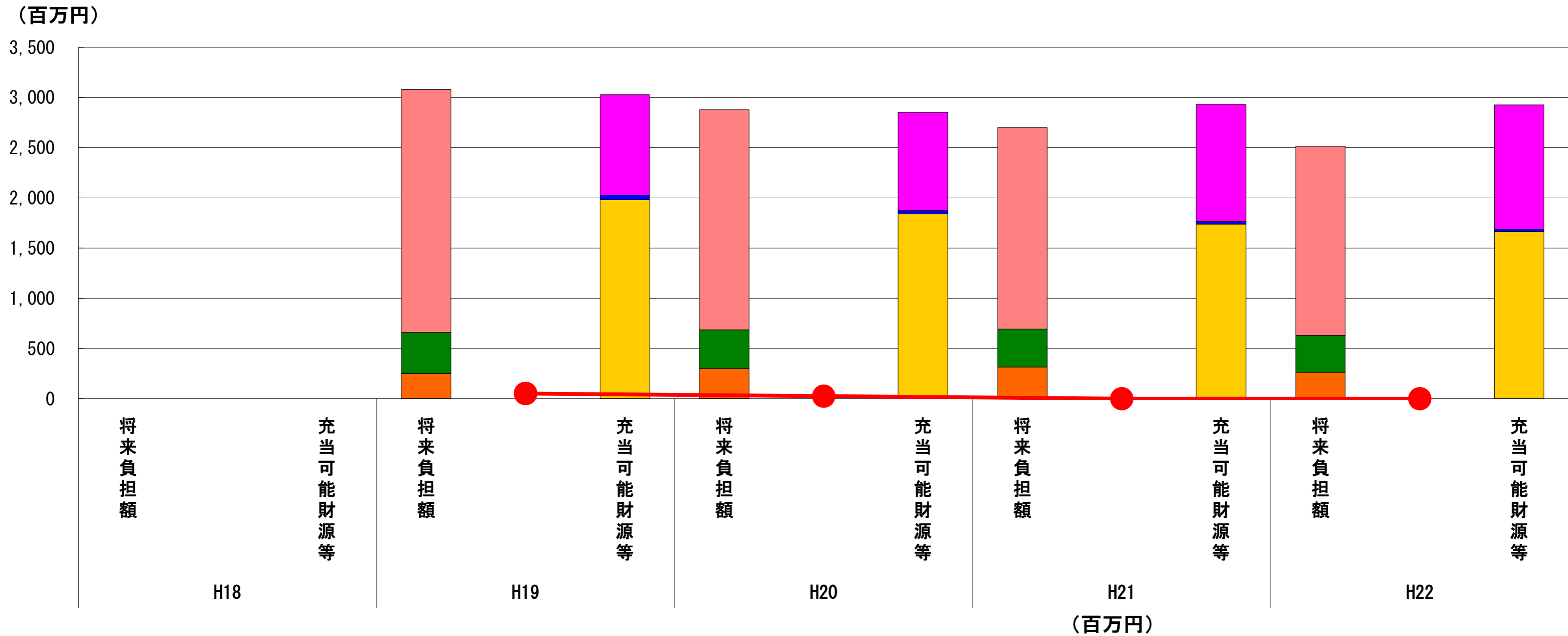


(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

北海道音威子府村



分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高	-	2,420	2,193	2,005	1,882	
	債務負担行為に基づく支出予定額	-	-	-	-	-	
	公営企業債等繰入見込額	-	411	386	378	368	
	組合等負担等見込額	-	1	0	-	-	
	退職手当負担見込額	-	249	300	316	263	
	設立法人等の負債額等負担見込額	-	-	-	-	-	
	連結実質赤字額	-	-	-	-	-	
	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	-	
充当可能財源等 (B)	充当可能基金	-	999	978	1,166	1,239	
	充当可能特定歳入	-	46	36	29	22	
	基準財政需要額算入見込額	-	1,983	1,839	1,737	1,667	
(A) - (B)	将来負担比率の分子	-	53	27	▲ 232	▲ 415	

分析欄
 将来負担比率の分子については、平成21年度よりマイナスとなっている。地方債現在高も着実に減ってきており、充当可能基金も増えてきており、財政は健全である。今後も適正な財政運営を行い、最低限現状の水準を保っていくよう努める。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。